



東北大学

第148回

東北大学 金属材料研究所 講演会

2025/5/28(水)

場所 金属材料研究所2号館講堂
※聴講無料、事前申し込み不要

午前 9:30~11:50

9:30~9:40 所長挨拶 所長 佐々木 孝彦

一般講演(所内教員)



9:40~10:20
ニッケル酸化物超伝導体の
電子状態と
マテリアルズデザイン

教授 野村 悠祐
金属物性論研究部門



10:20~11:00
重い電子系物質で
観測された
磁気形状記憶効果

准教授 三宅 厚志
アクチノイド物質科学研究部門



11:00~11:30
磁性窒化物を基軸とした
スピン機能材料の開発

助教 伊藤 啓太
磁性材料学研究部門

11:30~11:50 令和7年度表彰式

午後 13:30~19:00

特別講演 13:30~14:40

ワニはうなり、サルはなく ーヘリウム音声実験から探ることばの進化ー

人類の長い進化のなかで、言語の起源はその最後を飾る一大イベントです。残念ながら、言語は化石になりません。私たちは、ヒトに最も近いサル類にとどまらず、ワニまでも対象にして、音声を作る生体機構に関する研究を行ってきました。それらの成果を織り交ぜながら、音声言語が進化してきた道のりについてお話します。



2020年イグノーベル賞受賞の
西村先生にご講演いただきます！

イグノーベル賞とは、1991年に創設され、「人々を笑わせ、考えさせる研究」に贈られる賞で、毎年のように日本人が受賞しています。

大阪大学
大学院人間科学研究科
教授 西村 剛

2003年京都大学理学研究科博士後期課程修了。2007年京都大学霊長類研究所准教授、2022年同大ヒト行動進化研究センター准教授に配置換え、2024年から現職。2013年10月から1年間、ウィーン大学にて在外研究、ワニのヘリウム音声実験に参画。2020年イグノーベル賞を共同受賞。言語の進化に関して、サル類の音声に関する解剖生理学的研究に従事。

ポスターセッション

14:50~15:40 ポスタープレビュー 15:40~17:10 ディスカッション 18:15~19:00 表彰式

詳細はこちらから

<http://www.imr.tohoku.ac.jp/kouenkai/>

金研講演会

検索



お問い合わせ先

金属材料研究所 情報企画室 広報班

TEL 022-215-2144 URL <http://www.imr.tohoku.ac.jp/>
E-MAIL k.kouen.imr@grp.tohoku.ac.jp